9月 集落支援だより vol. 9

＊＊

朝夕はいくらか涼しくなりましたが、まだまだ日中の日差しが強く残暑を感じ、風の中にも早く秋の気配を感じる季節がこないかと思うこのごろです。

それはさておき、みなさまお元気でお過ごしでしょうか！

お陰さまで、この５月から実施させていただいておりました、柱島での集落調査も残すところ僅かばかりと成りました。ご協力、誠にありがとうございます。

引き続き、最後まで滞りなく調査を進めていきたいと考えております。

今後の予定としては、柱島での調査終了後は同様に、端島・黒島へも地域の現状把握を目的とした集落巡回調査を行う予定です。

その後は再び柱島へ戻り、みなさまからの多くのご意見や困り事等、調査を通じてお聞きしたものをすべて集約・集計し、３島を総括とした調査報告ができればと思っております。

何卒、最後までみなさんのご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。　**ありがとうございます！**

おせったい（お大師様）

柱島の行事は、昭和の時代には年間を通じて大小含め２０～２５ぐらいあったと聞いております。

たまたま先日、私が調査でおじゃました際に、そのひとつである、お大師様「おせったい」のお祀り行事に行き合いました。

場景は、年配の女性の方たちが中心となってお参りする方へ一人ひとり“心あるお世話”をされておられました。

昔は子供達にとっても楽しみの一つの行事でもあったそうです。当時、島の子供たちのほとんどがこうしてお大師様へお参りをし、たくさんのお菓子やお餅をもらって帰るとのことでした。

現在もみなさんの協力によって春は旧暦 3 月 21 日、秋は新暦の 8 月 20 日に、島の各箇所で毎年行われているそうです。

この日は時間（定期船）の都合もあって、残念ながら全ての箇所はお参りすることはできませんでしたが、松田地区の三箇所をお参りさせていただきました。

松田地区のみなさん！心ある　おもてなし　ありがとうございました！

お問い合わせ先：岩国市中山間地域振興課・地域活動支援班　砂田　丈密（集落支援員）電話：0827-29-5012